

知的財産を積極的に活用した経営に取り組む

「横浜知財みらい企業 17 社」を新たに認定します



(公財) 横浜企業経営支援財団 (以下「IDEC 横浜」) および横浜市は、独自技術やノウハウ等の「知的財産」をいかした経営に取り組み、優れた製品やサービスを作り出す中小企業を認定し、その成長・発展を後押しする「横浜知財みらい企業支援事業」を実施しています。

令和7年4月1日付で「横浜知財みらい企業」として、新規企業 17 社を認定します。これにより、既に認定されている 122 社を含め、**認定企業総数は 139 社**になります。

【新規認定企業のご紹介】

(50 音順)

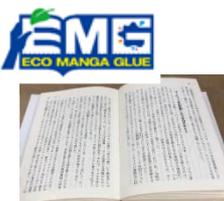
	企業名	取組内容	製品・ロゴ等	各社 HP へのリンク
1	株式会社 アイポケット (中区)	災害時に必要とされる簡便で安全に布設できる屋根補修シート「レスキュー屋根シート」、バルーンリリース等に使用される環境負荷の少ない風船とその製造方法、車両検知システム付き減速帯を提供するほか工場向け課題解決情報ポータルサイト「解決ファクトリー」の運営を行っています。		https://www.i-pocket.co.jp/
2	株式会社アミック (鶴見区)	社会や産業インフラの検査、点検、調査などの技術サービスを提供しています。施設管理者や顧客のニーズに対応可能な新技術の研究開発にも積極的に取り組んでおり、安全で安心な社会の実現に寄与することを目標としています。		https://www.amic-pro.co.jp/
3	株式会社 アンビエンテック (神奈川区)	自社ブランドのポータブル照明を製造・販売しています。独自の LED 制御技術で高品位な灯りを実現するとともに、実力派デザイナーを起用した個性的なデザインの製品を、一般消費者及びホテル・レストラン等に向け販売しています。		https://ambientec.co.jp/
4	株式会社 エフィシエント (西区)	AI 技術を活用したプロダクト開発・システム開発を行っている横浜発の IT ベンチャーです。独自の AI エンジンを活用し、人材育成や業務効率化を支援しています。さらに、IT 人材不足に対応する SES 事業を神奈川県内で展開し、企業の技術支援を行っています。		https://efficient-inc.com/
5	株式会社 L-B. Engineering Japan (旭区)	EV(電気自動車)で使用済みとなった「EV 卒電池」には初期容量の 2/3 以上が残っています。このリユース電池を用い安全性・信頼性を最優先にした蓄電池システムの企画・設計・製造・販売をしています。脱炭素・再エネ利用そしてリチウムイオン電池に含まれるレアメタルの資源循環を目指しています。		http://lb-engineering.co.jp/index.html

裏面あり

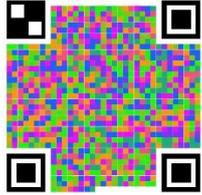
GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



6	株式会社大川印刷 (戸塚区)	本業を通じ顧客や社会が抱える課題の解決、社会へのお役立ちを目指す「ソーシャルプリンティングカンパニー」を掲げ活動する印刷会社です。事業活動による環境への負荷低減に取り組み、当社独自の環境配慮型の印刷方式を「風と太陽で刷る印刷」としてサービス化、社会の脱炭素化に貢献しています。		https://www.ohkawa-inc.co.jp/
7	株式会社 kitafuku (西区)	クラフトビール醸造過程で出る「モルト粕」を混ぜたアップサイクル再生紙「クラフトビールペーパー」を開発、販売しています。醸造所よりモルト粕がお客様の手に届くかたちに生まれ変わることによって SDGs・脱炭素への取り組みとして注目いただいています。名刺や紙ファイルが特に人気です。		https://kitafuku-project.com/
8	有限会社シュービ (戸塚区)	製本まで行っている印刷会社です。ゴムラテックスと手すき和紙原料を配合し、「無線綴じ機での使用を可能にした脱炭素の水性接着剤」の開発により、「開きやすく読みやすい」製本が可能になりました。これを基に印刷界の改革を目指しています。		https://shoebeco.jp
9	株式会社スフィンクス・テクノロジーズ (港北区)	新規の「触れないはんだ付け」技術による、未来の製造を変えるスポット IH はんだ装置メーカーです。はんだが溶融する温度まで早く加熱し、早く冷却するテクノロジーにより省エネ、省材料、少人化、高速化を高次で達成します。さらに高い直行率の実現をサポートします。		https://www.s-finx.com
10	ティーケイケーホールディングス株式会社 (南区)	給排水設備メンテナンスでソリューションを提供しています。赤錆の黒錆化で管更新不要の「酸化被膜工法」(NETIS 認定)、薬品不使用のスケールコントロールで空調省電力を行う「NCSC 工法」などを提供し、日本の水改質の伝承技法を工業技術にした装置とその水改質度合の測定装置の特許を有しています。		https://tkkhd.co.jp
11	日本高周波株式会社 (緑区)	高周波、マイクロ波、レーザー等の電磁波応用技術を基盤とし、放送・半導体・加速器等幅広い産業分野で貢献しています。現状において放送関連機器の中で切替器は、日本でのシェアはほぼ 100%となります。		http://www.nikoha.co.jp/
12	日本保安工業株式会社 (神奈川区)	創業から50余年培ってきた安全に関連する資材の知識を基に、社会に本当に必要とされる安全用品の開発と販売を行っています。DanZeeeeN! Factory の屋号で EC サイトを立ち上げ、他社にはない「オンリーワン」な製品づくりに取り組んでいます。		https://nhk8109.com https://danzeeen-factory.com
13	薄山館株式会社 (南区)	同人誌即売会に役立つ鞆及び背負いベルト用の旋回接続金具等鞆用パーツの製造を行っています。またアニメ制作向けのシステム開発や漫画家向けにオフィスチェアの販売などコンテンツ業界向けに各種サービスを展開しています。		https://www.haksankan.com/



14	有限会社 バラエティーエム・ ワン (中区)	当社が取得した特許のカラーQR コードを使用して、国連の SDGs16-9 や世界銀行の ID4D による『2030 年までに世界中の名もなき全ての人々に正式な名前 (I.D.) を寄与する』に貢献していきます。		http://www.varietym1.co.jp
15	株式会社ビーイング・ワン (都筑区)	建設現場で使うコンクリート型枠を簡単に早く合理的に組み立てることが出来る「U セパ」及び関連商品を開発し、施工業者に提供しています。これからの人手不足への対応に貢献することを目指しています。また木材の使用量を削減することもできます。		https://being-one.co.jp/
16	Myway プラス 株式会社 (港北区)	強みであるパワーエレクトロニクス技術を武器に、電気自動車・燃料電池車の開発に欠かせないバッテリー向け、充放電試験装置を開発しています。当社はトラック・バス・船舶・航空機にも広がるバッテリーの開発ニーズに応じた充放電試験装置を開発し、温室効果ガス排出削減に貢献していきます。		https://www.myway.co.jp
17	株式会社レブセル (都筑区)	工場や発電所などからではなく、事務所や店舗、自宅のリビングなど、身近な場所から二酸化炭素を回収し、回収した二酸化炭素をガラスやコンクリートの原料にリサイクル(カーボンリサイクル・カーボンサーキュラーエコノミー)することを研究開発しています。		https://www.revcellcarbonoffset.com/

【参考】「横浜知財みらい企業」制度概要

1 制度概要

平成 23 年度から、独自技術やノウハウ等の「知的財産」をいかした経営に取り組み、優れた製品やサービスを作り出す中小企業を「横浜知財みらい企業」として認定し、その成長・発展を後押ししています。

2 認定企業への主な支援制度

IDEC 横浜ホームページで、「横浜知財みらい企業」認定企業の一覧・技術情報等を掲載して PR を行うほか、知的財産権の取得費用などを助成する「知的財産活動助成金」や横浜市中小企業制度融資における優遇があります。

IDEC 横浜

横浜知財みらい企業支援事業 URL : <https://www.idec.or.jp/business/csr/chizaimirai.html>



お問合せ先		
(「横浜知財みらい企業」制度全体に関すること) 横浜市経済局ものづくり支援課長 大友 靖子 Tel 045-671-3839		
(認定に関すること) 公益財団法人横浜企業経営支援財団 経営支援部 経営支援部長 加藤 盛司 Tel 045-225-3733		



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

